

ビデオフラッシュライト Video Flash Light

取扱説明書/Operating Instructions/
Mode d'emploi/Manual de instrucciones

お買い上げいただきありがとうございます。

⚠警告
電気製品は安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故になることがあります。この取扱説明書は、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱いかたを示しています。この取扱説明書をよくお読みください。製品を安全にお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

HVL-F5DF
Sony Corporation © 2002 Printed in Japan

日本語

主な特長

- ビデオカメラに取り付けて使う、フラッシュとライトの機能を兼ね備えた、1台2役のビデオフラッシュライトです。
- ライト部は、電源モードスイッチに連動して電源のON/OFFができます。
- フラッシュ部は、フォトモード機能付きビデオカメラのフォトモード撮影に対応しています。
- また、被写体との距離に合わせて光量を調節することで、撮影した映像が白く飛んでしまうのを防ぎます。

主な仕様

ランプ部	
ランプ電圧	DC 6 V
ランプ	5 W
最大光度	約200cd
照射方向	水平
照射角度	20度
ランプ点灯時連続照射時間（フラッシュ不使用时）	
バッテリー	使用時間
NP-FF50	約40分
NP-FF70	約90分

（上記はそれぞれのバッテリーが十分に充電されている場合の、およその時間を示しています。）

撮影距離	1m：約20ルクス
	2m：約50ルクス
	3m：約20ルクス
色温度平均	3 000K
ランプ寿命	約100時間

フラッシュ部	
フラッシュ寿命	約1 500回
ガイドNO.	14相当（メモリアウト時）
色温度	5 500K

その他	
消費電力	5.5 W
外形寸法	約45 × 77 × 64 mm
（最大突起部を除く）	（幅×高さ×奥行き）
質量	約100g
付属品	シューアダプター（1個）
	取扱説明書
	保証書（1部）
別売りアクセサリ	交換用ハログンランプ、XB-5DX

本機の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。

充電式電池の回収・リサイクルについて

リチウムイオン電池は、リサイクルできます。不要になったリチウムイオン電池は、金属部にセロハンテープなどの絶縁テープを貼ってリサイクル協力店へお持ちください。

Li-ion

充電式電池の回収・リサイクルおよびリサイクル協力店については、社団法人電池工業会ホームページ http://www.baj.or.jp/を参照してください。

⚠警告 安全のために

ソニー製品は安全に充分配慮して設計されています。しかし、まちがった使い方をすると、火災や感電などにより人身事故になることがあり危険です。事故を防ぐために次のことを必ずお守りください。

- 安全のための注意事項を守る
- 故障したら使わずに、お買い上げ店またはテクニカルインフォメーションセンターに修理を依頼する
- 万一、異常が起きたら

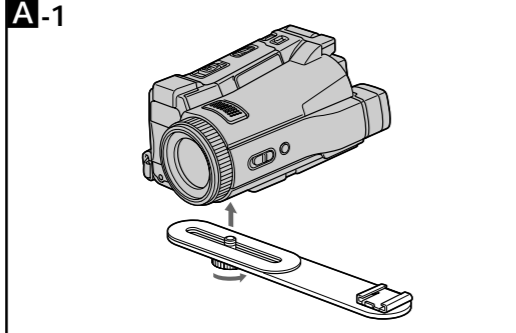
変な音やにおい、煙が出た場合は

↓

- ⚠** ビデオフラッシュライトの電源を切る
- ⚠** お買い上げ店またはテクニカルインフォメーションセンターに修理を依頼する

お問い合わせ窓口のご案内	<p>テクニカルインフォメーションセンターへご使用上での不明な点や技術的なご質問のご相談、および修理受付の窓口です。</p> <p>製品の品質には万全を期しておりますが、万が一不具合が生じた場合は、「テクニカルインフォメーションセンター」までご連絡ください。修理に際するご案内をさせていただきます。また修理が必要な場合は、お客様のお家で指定宅配便にて集荷のうえがいたしますので、まずお電話ください。</p> <p>電話： 0564-62-4979 受付時間： 月～金曜日 午前9時～午後5時 （ただし、年末、年始、祝日を除く）</p> <p>お電話される際、本機の型名（HVL-F5DF）をお知らせください。より迅速な対応が可能になります。</p>
ソニー株式会社 〒141-0001 東京都品川区北品川6-7-35	

http://www.sony.net/
Printed on recycled paper



警告表示の意味

取扱説明書は、次のような表示をしています。表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。



⚠警告



この表示の注意事項を守らないと、火災・感電などにより死亡や大けがなど人身事故の原因となります。





⚠注意



この表示の注意事項を守らないと、感電やその他の事故によりけがをしたり周辺の家財に損害を与えたりすることがあります。


注意を促す記号	行為を禁止する記号
 火災	 禁止
 感電	 接触禁止
	 分解禁止



⚠警告	 火災	 感電
下記の注意事項を守らないと、 火災・感電により死亡や大けがの原因 となります。		

点灯したまま放置しない	 禁止
放置したまわりの状況によっては火災の原因となることがあります。使用しないときは必ずビデオカメラの電源スイッチおよびビデオフラッシュライトのPOWERスイッチを「OFF」にしてください。	
ビデオカメラに取り付けたままケースに収納しない	 禁止
万一誤ってビデオカメラの電源スイッチまたはビデオフラッシュライトのPOWERスイッチが「ON」になると、発煙、発火の原因となることがあります。	

点灯中と消灯直後のランプにさわらない	 接触禁止
ランプ及其の周辺は非常に高温になるのでやけどの恐れがあります。ランプの交換や収納は十分に冷えてから行ってください。	
指定以外のランプは使用しない	 禁止
火災の原因となります。	
放熱孔をふさがない	 禁止
内部の温度が上がり、火災や故障の原因となります。	
紙や布などの燃えやすいものを近づけない	 禁止
火災の原因となります。	

湿気やほこりの多い場所では使わない	 禁止
感電や火災の原因となることがあります。	
アルコールやベンジンなど揮発性、引火性の高い薬品を近づけたらライトの近くに置かない	 禁止
発火、発煙の恐れがあります。	

分解しない	 分解禁止
内部には電圧の高い部分があり、分解したりすると感電の原因となります。内部の点検などはお買い上げ店またはテクニカルインフォメーションセンターにご相談ください。	

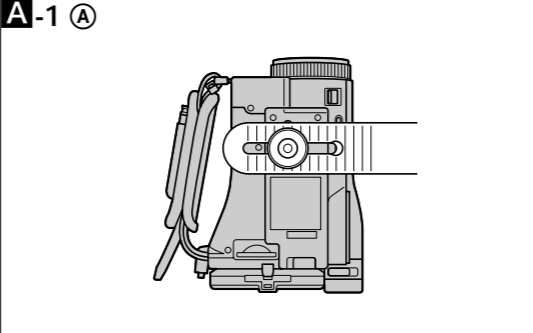
内部に液体をこぼしたり、燃えやすいものや金属類を落とさない	 禁止
そのまま使用すると、火災や事故、故障の原因となります。	
⚠注意 下記の注意事項を守らないと、 けが をしたり 周辺の家財に損害 を与えたりすることがあります。	
点灯中のランプやフラッシュを直接見ない	 禁止
強力な光は目をいためる恐れがあります。	

⚠注意 下記の注意事項を守らないと、 けが をしたり 周辺の家財に損害 を与えたりすることがあります。	
取り扱い上のご注意	
<ul style="list-style-type: none">点灯中のライトにショックを与えないでください。ランプが切れたら寿命が短くなったりすることがあります。 ビデオフラッシュライトを持って、ビデオカメラを持ち上げないでください。	

高温のご注意	
点灯中と消灯直後の前面部（ガラスやランプ）は、非常に高温になるので充分ご注意ください。	

- 点灯中のライトにショックを与えないでください。ランプが切れたら寿命が短くなったりすることがあります。
- ビデオフラッシュライトを持って、ビデオカメラを持ち上げないでください。

高温のご注意	
点灯中と消灯直後の前面部（ガラスやランプ）は、非常に高温になるので充分ご注意ください。	
<ul style="list-style-type: none">使用しないときは必ずPOWERスイッチを「OFF」にしてください。 保護カバーをはずしたままランプを点灯しないでください。 ある一定の電圧までさざるとライトが突然消えることがあります。故障ではありません。電源を切り、バッテリーパックを再充電するか、別の充電されたバッテリーパックをご使用ください。 熱いガラスに水がかかると破損することがあり危険です。	



- 使用中、保管中にかかわらず次のような場所には置かないでください。故障や変形の原因となります。
 - 炎天下や夏場の窓を開めきった自動車内のように異常に高温になる場所。
 - 直射日光の当たる場所、熱器具の近く。
 - 激しい振動のある場所。

- 使い終わったら**
- POWERスイッチを必ず「OFF」にしてください。
- 十分に冷めていることを確認してから収納してください。

使用しないときやケースなどに収納するときには、必ずバッテリーパックをはずしてください。

お手入れのしかた

時々、柔らかな布でからぶきしてください。汚れがひどいときは、中性洗剤溶液を少し含ませた布でふいてから、もう一度からぶきしてください。

シンナー、ベンジン、アルコールなどは表面の仕上げを傷めますので使わないでください。

A 取り付ける

ビデオフラッシュライトをシューアダプターまたは、ビデオカメラ本体に取り付ける際は、ビデオフラッシュライトのPOWERスイッチが「OFF」の状態で行ってください。ビデオカメラ本体にアクセサリシューがあるときは、ビデオカメラ本体のアクセサリシューに取り付けてください。アクセサリシューがないときは、付属のシューアダプターをご使用ください。

シューアダプター使用時

- ビデオカメラの三脚ネジ穴にシューアダプターを取り付けろ。矢印の方向に回して、しっかりと締めます。ⓐビデオカメラとシューアダプターを取り付ける目安。
- ビデオフラッシュライトを取り付ける。発光部を前にして、シューアダプターにしっかりと差し込みます。シューアダプターのビデオフラッシュライト取り付け部は回転可能です。ビデオフラッシュライトを希望する方向へ向けてください。ライト固定つまみを矢印の方向に回して締めます。ⓑビデオフラッシュライトの向きを合わせる目安。
 - フラッシュで撮影する場合は、ビデオカメラと平行になるように取り付けてください。
 - ライトで撮影する場合は、ライトの光が画面のセンターになるよう、シューアダプターのビデオフラッシュライト取り付け部を回転させてください。
- LANCケーブルをつなぐ。ビデオフラッシュライトからでているLANCケーブルをビデオカメラの**LANC**端子につなぐ。

- 取りはずすとき**
- ビデオフラッシュライトのPOWERスイッチを「OFF」にする。
 - LANCケーブルを**LANC**端子から取りはずす。
 - ライト固定つまみを矢印ⓐ側に戻してゆるめる。
 - ビデオフラッシュライトをシューアダプターよりはずす。
 - シューアダプターをビデオカメラよりはずす。

- ご注意**
- ビデオフラッシュライトが差し込みないときは、固定つまみを矢印ⓐ側に止まらまで回してから、再度差し込んでください。
 - ビデオフラッシュライトを逆に差し込まないよう、差し込み方向を示す矢印の方向を確認してから取り付けてください。

After use

- Set the power switch to OFF.
- Make sure the video flash light has cooled down before storing it.

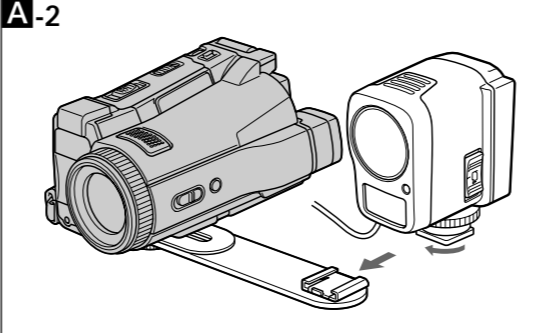
Be sure to remove the battery pack when the video flash light is not in use or stored in its case, etc.	
English	
WARNING	
To prevent fire or shock hazard, do not expose the unit to rain or moisture.	
To avoid electrical shock, do not open the cabinet. Refer servicing to qualified personnel only.	

 CAUTION <small>PREVENT ELECTRICAL SHOCK DO NOT OPEN</small>	
<small>CAUTION TO PREVENT THE RISK OF ELECTRIC SHOCK, DO NOT REMOVE COVER OR PANEL. NO USER SERVICEABLE PARTS INSIDE. REFER SERVICING TO QUALIFIED SERVICE PERSONNEL.</small>	

This symbol is intended to alert the user to the presence of uninsulated "dangerous voltage" within the product's enclosure that may be of sufficient magnitude to constitute a risk of electric shock to persons.

This symbol is intended to alert the user to the presence of important operating and maintenance (servicing) instructions in the literature accompanying the appliance.

NOTE
This equipment has been tested and found to comply with the limits for a Class B digital device, pursuant to Part 15 of the FCC Rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference in a residential installation. This equipment generates, uses, and can radiate radio frequency energy



and, if not installed and used in accordance with the instructions, may cause harmful interference to radio communications. However, these is no guarantee that interference will not occur in a particular installation. If this equipment does cause harmful interference to radio or television reception, which can be determined by turning the equipment off and on, the user is encouraged to try to correct the interference by one or more of the following measures:

- Reorient or relocate the receiving antenna.
- Increase the separation between the equipment and receiver.
- Connect the equipment into an outlet on a circuit different from that to which the receiver is connected.
- Consult the dealer or an experienced radio/TV technician for help.

You are cautioned that any changes or modifications not expressly approved in this manual could void your authority to operate this equipment.

Features

- When attached to a camcorder this unit functions as a video light and flash.
- Video light ON/OFF is controlled by the POWER mode switch of the camcorder.
- The video flash can only be used on a camcorder with the PHOTO recording function. As the brightness of the flash is automatically adjusted according to the distance of the subjects, your picture does not become whitish with too much brightness.

Precautions

Caution for heat
Be careful not to touch the lighting section because the glass window and surrounding surfaces are hot while the light is on and just after it is turned off.

- Never look directly at the bulb while the video light or flash is on.
- Avoid placing the video flash light near combustible or volatile solvents such as alcohol or benzine.
- Do not let any solid object or liquid fall onto or into the video flash light.
- Do not knock or jolt the video flash light while it is turned on as it may damage or shorten the life of the bulb.
- Do not leave the video light on while it is resting on or against something; it may cause a fire or damage the video flash light.
- Do not pick up the camcorder by the head of the video flash light.
- Remove the video flash light before putting the camera into a carrying case.
- Do not place anything over the ventilation grill.
 - When the cover is hot do not allow it to get wet.
- Do not leave the power switch of the video flash light on when it is not in use.
- Do not turn the video flash light on without attaching the front cover.
- If battery voltage drops to a certain level, the video flash light will not function suddenly. This is not a malfunction. In this case, turn off the power, then charge the battery pack again or use another fully charged battery pack.
- When the front cover is hot, do not allow it to get wet. Otherwise, the video flash light may be damaged, or personal injury could result.
- Do not place the video flash light in the following locations as it may be damaged or deformed:
 - extremely high temperature, such as in a car parked in the sun
 - directly in the sun, or near a heater
 - extreme vibration

After use	
<ul style="list-style-type: none">Set the power switch to OFF. Make sure the video flash light has cooled down before storing it.	

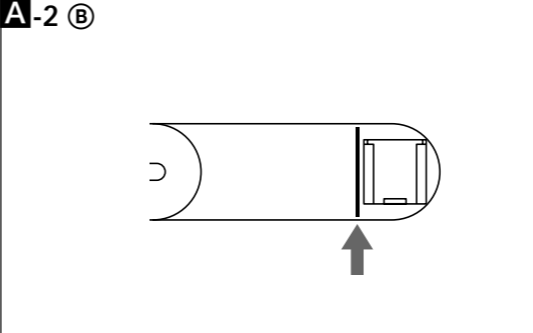
Be sure to remove the battery pack when the video flash light is not in use or stored in its case, etc.	
English	
WARNING	
To prevent fire or shock hazard, do not expose the unit to rain or moisture.	
To avoid electrical shock, do not open the cabinet. Refer servicing to qualified personnel only.	

Specifications

Video light segment	
Power requirements	6 V DC
Lamp	5 W
Maximum luminous intensity	Approx. 200 cd
Lighting direction	Horizontal
Lighting angle	20 degrees
Continuous lighting time	
Type of battery pack	Lighting duration
NP-FF50	40
NP-FF70	90
(Approx. minutes using fully-charged battery pack)	

Illumination range	Approx. 1 m (3 1/5 ft) 200 lux,
	Approx. 2 m (6 1/2 ft) 50 lux,
	Approx. 3 m (9 4/5 ft) 20 lux
	3 000 K
Average life of bulb	Approx. 100 hours

Video flash segment	
Flash life	Approx. 1 500 times
Guide no.	equivalent to 14
	(Memory Photo recording)
Color temperature	5 500 K



Others	
Power consumption	5.5 W
Dimensions (excluding projecting parts)	Approx. 45 × 77 × 64 mm
(w/h/d)	(1 13/16 × 3 1/8 × 2 5/8 inches)
Mass	Approx. 100 g (3 1/2 oz.)
Accessories (supplied)	Shoe adapter (1)
	Operating instructions
	Halogen lamp XB-5DX

Accessory (not supplied)
Design and specifications are subject to change without notice.

A Attaching the video flash light

Set the power switch of the video flash light to OFF before attaching it to the shoe adapter or your camcorder. If your camcorder has the accessory shoe for the video flash, attach the video flash light directly to the accessory shoe. Use the supplied shoe adapter when the accessory shoe is not provided on the camcorder.

Using the shoe adapter

- Attach the shoe adapter to the tripod receptacle of the camcorder. Turn the knob of the shoe adapter in the direction of the arrow to tighten firmly.
 - ⓐ The guide marks to attach the camcorder to the shoe adapter.
- Attach the video flash light to the shoe adapter. Make sure that the lighting section faces to the front and slide it firmly into the shoe adapter. You can turn the attached video flash light to the desired direction. Point the video flash light in the desired direction. Turn the lock knob in the direction of the arrow to tighten.
 - ⓑ The point to adjust the direction of the video flash light.
 - Attach the video flash light in parallel with the camcorder when recording with the video flash.
 - Turn the video flash light to illuminate the central area of pictures when recording with the video light.
- Connect the LANC cable. Connect the LANC cable of the video flash light to the **LANC** jack of the camcorder.

Alimentation	6 V CC
Lampe	5 W
Intensité lumineuse maximale	Env. 200 cd
Direction d'éclairage	Horizontale
Angle d'éclairage	20 degrés
Temps d'éclairage continu	
Type de batterie rechargeable	Temps d'éclairage
NP-FF50	40
NP-FF70	90
(Env. en minutes avec une batterie rechargeable pleine)	
Plage d'illumination	Env. 1 m (3 1/5 ft) 200 lux,
	Env. 2 m (6 1/2 ft) 50 lux,
	Env. 3 m (9 4/5 ft) 20 lux
Température de couleur	3 000 K
Durée de vie moyenne de l'ampoule	Env. 100 heures

Section Flash vidéo	
Durée de vie du flash	Env. 1 500 éclairages
Nombre guide	Equivalent à 14
	(Enregistrement de photos dans la mémoire)
Température de couleur	5 500 K
Divers	
Consummation	5.5 W
Dimensions	Env. 45 × 77 × 64 mm
(parties saillantes non comprises)	(1 13/16 × 3 1/8 × 2 5/8 po.)
Poids	Env. 100 g (3 1/2 on.)
Accessoires (fournis)	Griffe porte-accessoires (1)
	Mode d'emploi (1)
	Lampe halogène XB-5DX
Accessoire (non fourni)	

The conception et les spécifications peuvent être modifiées sans avis préalable.

A Fixation de la lampe flash-vidéo

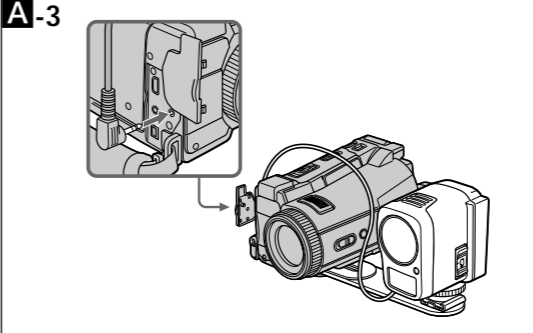
Réglez l'interrupteur d'alimentation de la lampe-flash vidéo sur OFF avant de la fixer sur la griffe porte-accessoires ou le caméscope. Si le caméscope possède un porte-accessoires pour la lampe-flash vidéo, fixez celle-ci directement sur la griffe porte-accessoires. Utilisez la griffe porte-accessoires fournie si le porte-accessoires n'est pas fourni avec le caméscope.

Le flash-vidéo ne peut être utilisé qu'avec un caméscope présentant le mode PHOTO. Comme la luminosité du flash est automatiquement ajustée en fonction de la distance du sujet, la photo ne risque pas d'être surexposée sous un éclairage lumineux.

Précautions

Attention à la chaleur
Faites attention à ne pas toucher la section d'éclairage car la fenêtre en verre et les surfaces environnantes sont chaudes quand la lampe est allumée et juste après avoir été éteinte.

- Ne jamais regarder directement l'ampoule quand la lampe ou le flash vidéo sont allumés.
- Évitez de poser la lampe-flash vidéo près de combustibles ou de solvants volatils, comme l'alcool ou la benzine.
- Veillez à ne pas laisser tomber de solide ni de liquide sur ou dans la lampe-flash vidéo.
- Ne pas cogner ni secouer la lampe-flash vidéo quand elle est éclairée afin de ne pas l'endommager ou de ne pas réduire la durée de vie de l'ampoule.
- Ne pas laisser la lampe-flash vidéo allumée quand elle est posée sur ou contre quelque chose. Il y a risque d'incendie ou la lampe pourrait être endommagée.
- Ne pas saisir le caméscope par la lampe-flash vidéo.
- Enlevez la lampe-flash vidéo avant de ranger le caméscope dans sa sacoche de transport.
- Ne rien poser sur la grille de ventilation.
- Quand le capot de la lampe est trop chaud, ne pas le mouiller.
- Ne laissez pas l'interrupteur d'alimentation de la lampe flash-vidéo sur ON si vous ne l'utilisez pas.
- N'allumez pas la lampe flash-vidéo sans fixer le cache avant.
- Si la tension de la pile chute à un certain niveau, la lampe flash-vidéo peut cesser de fonctionner tout à



- coup. Il ne s'agit pas d'un dysfonctionnement. Dans ce cas, mettez la lampe hors tension, puis rechargez le bloc batterie ou utilisez un autre bloc entièrement rechargé.
- Si le cache avant est chaud, ne le mouilliez pas. Sinon, vous risquez d'endommager la lampe flash-vidéo ou de vous blesser.
- N'installez pas la lampe flash-vidéo dans les endroits suivants car elle risque de s'abîmer ou de se déformer :
 - endroits soumis à une température très élevée, comme une voiture stationnée en plein soleil
 - en plein soleil ou à proximité d'un appareil de chauffage
 - endroits soumis à de fortes vibrations.

Après utilisation

- Réglez l'interrupteur d'alimentation sur OFF.
- Assurez-vous que la lampe-flash vidéo s'est refroidie avant de la ranger.

Lorsque vous n'utilisez pas la lampe flash-vidéo ou que celle-ci est rangée dans son boîtier, enlevez le bloc batterie.

Nettoyage

Nettoyez la lampe-flash vidéo avec un chiffon doux et sec. Vous pouvez enlever les tâches rebelles avec un chiffon légèrement imprégné de détergent neutre, puis essuyez la lampe avec un chiffon doux. Ne jamais utiliser de solvants puissants, tel qu'un diluant ou de la benzine, car ils peuvent endommager la finition.

